

■ 支部 だより ■

中国・四国支部のうごき

平成14年度中国四国支部会議，所長会，大気部会，水質部会および廃棄物部会が，7月18日(木)および19日(金)に，香川県高松市「ホテルマリンパレスさぬき」において開催された。5つの会議を同時に開催する方法も昨年度に続き2度目で，限られた時間内に手際よく会議を進行させなければならぬ開催県のご苦勞もあるようだが，中国・四国環境研究所10機関から63名が出席し，全体会議，特別講演および各部会に分かれての研究発表や情報交換等が2日間にわたって行われた。会議の概要は以下のとおり。

1 開会および支部長表彰（1日目）

開催県香川県あいさつ，支部長徳島県あいさつに引続き，長年調査研究等の業務に精励し，業務の充実強化に功績のあった次の7氏に支部長から表彰状と記念品が授与された。

島根県保健環境科学研究所	石原 純子
広島県保健環境センター	伊達 悦二
山口県環境保健研究センター	下濃 義弘
徳島県保健環境センター	楠瀬 幸雄
香川県環境研究センター	西原 幸一
愛媛県立衛生環境研究所	新 次美
広島市衛生研究所	松木 司

2 全体会議Ⅰ（1日目）

(1) 支部長報告

平成13年度全国環境研協議会の活動状況および中国四国支部の活動状況について支部長より報告があった。

(2) 各部会報告

大気・水質・廃棄物各部会(担当山口県)および精度管理検討会(担当徳島県)より，平成13年度の事業報告があった。

1 各部会ⅠおよびⅡ（1，2日目）

(1) 所長会

協議議題3題と情報交換議題3題および追加議

題1題について協議を行った。

(2) 大気部会

16名の出席者を得て情報交換議題15題について協議を行った。続いて下記の研究発表1題を行った。

測定回数の少ない年間平均値の信頼幅の推定

香川県環境保健研究センター 西原 幸一

(3) 水質部会

17名の出席者を得て情報交換議題20題について協議を行った。続いて下記の研究発表4題を行った。

ふっ素およびその化合物分析法の検討

広島市衛生研究所 常政 典貴
GC/MSによる環境中のPCBの定量

山口県環境保健研究センター 谷村 俊史
地下水の硝酸性窒素等による汚染調査について

愛媛県立衛生環境研究所 宇高 有美
高知県の水質部門の環境学習の現状について

高知県環境研究センター 西山 泰彦

(4) 廃棄物部会

13名の出席者を得て情報交換議題9題について協議を行った。続いて下記の事例報告1題を行った。

ダイオキシン類分析に係るトラブルの改善

香川県環境保健研究センター 山本 務

4 特別講演Ⅰ（1日目）

「高温高压流体を利用した環境調和型の技術開発」と題し(助かがわ産業支援財団の高温高压流体技術研究所森吉孝所長による特別講演があった。

5 特別講演Ⅱ（2日目）

「豊島廃棄物問題と直島エコタウン計画について」と題し，香川県廃棄物対策課高木茂 課長補佐による特別講演があった。

6 全体会議Ⅱおよび閉会（2日目）

各部会長(開催県香川県)から今回の部会報告および来年度開催予定広島県のあいさつ，引続き閉会のあいさつで今年度全環研中国四国支部会議は終了した。